



令和3年度テーマ

ながかみ村 「やってみたいをやってみよう」



2022 3月1日発行
文責 松下 幸江



ながかみ保育園・事業所ながかみ
浜松市東区中田町776番地
TEL 411-4811

手をたずさえ、共に暮らす6年間

お庭の河津桜がチラホラと咲き始め、春の訪れを告げています。コロナ禍での一年となりましたが、保護者の皆様のご理解とご協力のもと、無事に今年度を終えることができそうです。感謝申し上げます。

さて、保育園は1か月前倒しの進級と、少し早い卒園のつどいの中で、一つ大きくなる期待とチョップリの不安を感じて過ごしています。さくらんぼさんは2クラスに分かれての生活、もも・きいちごさんは2階で異年齢クラスの生活、すだちさんは、ながかみの暮らしぶりを残された時間の中、全身であんずさんや下の子どもたちに伝えています。ながかみの文化は、このように一人ひとりの子どもたちの生活する姿から作り上げられていくのだと、日々目の前にし、目頭が熱くなるこの頃です。

いよいよ、すだちさん26名は、19校の小学校に別れて飛び立ち、14日(月)からは慣れ保育がスタートし、新しい家族25名が仲間入りします。そして、22日(火)からは、児童発達支援事業所10名の子どもたちも、生活の場を異年齢クラスに移行してきます。

ながかみの理念である「障害のあるなしに関わりなく、どの子も育つ道筋は同じ」のもとで、多様性を受け

入れ、お互いが自分のできることで手をたずさえ合ってきた「暮らしぶり」があります。

障害は個性、個性はその子らしさであることを、6年間ともに育ちあった仲間として、自然に受け入れていきます。「すだちの日」に見せる子どもたちの姿は、一人ひとりの違いを認め合う信頼と自信に満ち溢れています。就学前教育の場がインクルーシブで育ちあえたことが、今後の生きる力になっていくことを願ってやみません。

ながかみの保育を信頼し、日々の生活を大切に支えていただきましたご家族の皆様へ、心から感謝します。また、ボランティアとして子どもたちを支え続けてくださいました地域の方々、スタッフの皆様へ…ありがとうございます！

令和4年度もコロナ禍でのスタートとなりますが、無理をせず当たり前のできることを願って、ご家庭と保育園が共に工夫し、協力して乗り切ってください。
弘子



4月の予定

- 1日(金) 入園のつどい
2日(土) 重要事項説明会
保護者会
11日(月)~15日(金) ファミリーデー
19日(火) お弁当の日
22日(金) 誕生会

「お当番の時間だ！行ってくるね」と急ぎ足で当番活動に向かう後姿は、もうすっかり頼れるお兄さんお姉さん。風が吹くだけで泣いてしまった子も、今では泣いている小さい子の涙を拭き、手をとってくれています。当番活動、リズム、お茶会、太極拳、遠出散歩…様々な活動を通して、自分の得意なことや輝ける場所を見つけ、確実に自信をつけ成長していると感じます。小学校では、今までとは全く違う生活が子どもたちを待っていますが、ながかみっ子なら大丈夫！胸を張って出発できるよう、精一杯背中を押してあげたいと思っています。 里絵

3月の 行事予定

Table with 4 columns: 日曜, 行事, きらり, and 慣れ保育スタート. It lists daily activities and events for March, including birthdays, graduations, and family days.

慣れ保育スタート
4月から入園し、ながかみの新しい家族となる子どもたちの慣れ保育がスタートします。親子ともに緊張し新生活に入ります。保護者の皆様には、あたたかく見守ってくださいますようお願いいたします。在園児も、一つずつ上のクラスのお部屋に移動を終え、新生活をスタート。特に新れもんさんは新しいリュックを背負い、誇らしげな表情でお兄さんお姉さんになった喜びと不安を胸に一足早く進級します。ご家庭でもそんな子どもたちを見守り応援してあげてください。



●卒園遠足●
8日(火) みんな一緒に歩く最後の遠足。船明ダムを目指し心一つに頑張ります。出発は8:30です。時間に遅れないよう登園をお願いします。

●すだちの日●
すだちの日に紙袋を使用します。洋服が入るぐらいの大きめの紙袋に名前を大きく記入して、10日(木)までに持たせてください。

退園
藤田 ららさん(きいちご)
中 ちひろさん(さくらんぼ)
3月末で退園します。元気でね。

